

『誰かに伝えたい熱意』

吉田真司

2025 年度も半年が過ぎ、下半期の歩みに入りました。あらためて今年度の主題「信仰によって励まし合う」を覚えます。主題聖句は「あなたがたのところで、あなたがたとわたしが互いに持っている信仰によって、励まし合いたいのです。」(ローマ 1:12) です。使徒パウロは決して行く事が簡単ではないローマの地に赴こうとしていました。その熱意は「何とかして・・・あなた方のところへ行ける機会があるように、願っています」(ローマ 1:10) と言っているほどです。この「誰かに伝えたい」「信仰によって励ましたい」との熱意が、パウロをまだ見ぬローマへと押し出していました。この「何とかして・・・」というパウロの思いを私たちの思いとするよう招かれています。

次週は特別伝道集会です。同じ神奈川バプテスト連合のふじみキリスト教会より、市川牧人(いちかわ・まきと)先生を講師にお迎えして行います。パウロがローマの教会の信徒たちに、自身の信仰をもって励まし合いたいと願ったように、市川先生の信仰によって、集う私たち皆が大いに励ましをいただく機会となるでしょう。また私たちの信仰も協力伝道のわざとして用いられる機会となるでしょう。当日は、相模原礼拝と会堂礼拝の双方でメッセージをくださいます。今週一週間、祈りつつ、「誰かに伝えたい熱意」をもって周りへのご案内に励み、共に参加いたしましょう。

先週は座間伝道所で宣教部員が証し者として立ちました。「信仰によって励まし合う」の一つの実践です。礼拝後の交流の際には「とても良い機会だった」との謝辞をいただきました。また本日は相模原礼拝で司式者(執事)が「証し」を担います(先月に続く二回目)。人と人とが会える機会です。そしてその人を生かす信仰が分かち合われ、相手の信仰を励ます機会です。次年度もこの「証し」の計画(会堂礼拝での機会も含む)は継続して展開していきたいと考えています。その折には多くの「証し」の担い手が与えられることを期待しています。

教会の定例集会

主日礼拝	日曜日	午前 9:00～10:00 (相模原礼拝)
		午前 10:40～12:00 (会堂礼拝)
教会学校	日曜日	午前 9:30～10:20
(嬰兒、幼児、小学生、中高生、青年、成人、英語、聖書入門の各クラス)		
祈り会	水曜日	午後 7:30～9:00
金曜集会	金曜日	午前 10:30～12:00
家庭集会(相模原)	第二火曜日	午前 10:00～12:00 (竹村家)
(すずかけ台)	第三木曜日	午後 1:30～3:00 (長谷川家)

日本バプテスト相模中央キリスト教会

〒242-0007 大和市中央林間 4-24-6 TEL&FAX 046 (274) 3708

牧師：吉田真司 音楽・子どもユース担当主事：江原美歌子 協力牧師：斎藤剛毅

<http://www.sccc.sakura.ne.jp>